

## 設計図書内「独自代価」における諸雑費の端数処理方法について

上越市ガス水道局において設定している「独自代価」の工種について、「諸雑費」の端数処理方法については以下のとおり。

## ①代価表(歩掛表に率でない諸雑費があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように端数を計上する。

## ②代価表(歩掛表に諸雑费率があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように原則として所定の諸雑费率以内で端数を計上する。一部、歩掛表の途中で計上するものもある。

以下の「諸雑費コード表」のとおり計上している。

諸雑費コード表

工種コード	名 称	諸 雑 費 率 表 記	諸雑費コード	端数処理
SX0501	鋼管切断工(エンジンカッター)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0612	穿孔取出(铸铁管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0613	穿孔取出(鋼管・PE管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SY0301	X線検査工(ガス)	(機械+消耗費+労務費)×10%	Z1000Z3	有効4桁
SX0604	漏洩・漏水防止金具打工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0303	保護管設置工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(低圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(中圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0302	塗覆装工(熱収縮チューブ)	φ 50-100:5%, φ 150-500:6%, φ 600以上:8%	Z4002Z2	有効4桁
SX0625	電気溶接工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0614	ターミナル取付工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0903	デテクター検査費	労務費×20%	Z4002Z7	有効4桁
SX0902	管内清掃工(ビグ清掃)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2000	遮断バイパス工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管低圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管中圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2010	遮断バイパス工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4000	遮断工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4005	遮断工事(鋼管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4010	遮断工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX0904	耐圧気密検査費	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SX0904	気密検査費(低圧)	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁

(050140-0)

本 工 事 費 総 括 表								
工種：開削工事及び小口径推進工事等								
費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費				式	1			
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		運搬費		式	1			
			ガス運搬費	式	1			第7号明細表, A3000//1
		技術管理費		式	1			
			ガス検査費	式	1			第8号明細表, A5000//1
純工事費								
	現場管理費			式	1			
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								

(050140-0)

## 本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	一般管理費等			式	1			
		一般管理費率計算額		式	1			
		契約保証費		式	1			
工事価格								
	消費税相当額			式	1			
本工事費								

「週休2日適用工事」における補正係数を用いた諸経費率の算出方法について

令和7年6月以降

## 間接工事費

共通仮設費率の端数処理について

共通仮設費率(補正前)

算定式  $Kr = A \cdot P^b$

ただし、Kr: 共通仮設費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象額(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

共通仮設費率(週休2日補正後) = ( 共通仮設費率(補正前) × 施工地域補正係数 ) × 週休2日補正係数

※共通仮設費率の補正にあたっては、補正前の共通仮設費率(Kr)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

現場管理費率の端数処理について

現場管理費率(補正前)

算定式  $Jo = A \cdot Np^b$

ただし、Jo: 現場管理費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象純工事費(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

現場管理費率(週休2日補正後) = ( 現場管理費率(補正前) × 施工地域補正係数 ) × 週休2日補正係数

※現場管理費率の補正にあたっては、補正前の現場管理費率(Jo)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

- ◎留意事項
- 設計額算出時の週休2日に係る補正対象は、労務費・機械経費（賃料）・市場単価・標準単価・間接工事費率とする。
- なお、労務費の補正対象は、公共事業労務費調査対象の51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者（下水道）とすることから、見積と記載のある労務単価（ステンレス溶接工等）及びガスX線検査工の一部単価（X線検査 技術員・補助）並びに水道X線検査工の一部労務費（技師A及び技師B）は補正対象外となる。
- また、予定価格算出にあたっては、上越市ガス水道局「週休2日適用工事（現場閉所）」（令和7年6月）実施要領【土木工事】を確認し算出すること。

# 間 接 工 事 明 細 書 (当初)

週休2日補正有  
週休2日(通期)

令和7年度(春)  
R 7 年度[春]  
適用地区： 上越②

基準適用  
単価適用

費 目		計 算 根 拠 式											
共通仮設費 (率計算額)	率計算額	$= \frac{\text{対象額} \times (\text{標準率} \times \text{地域補正}) \times \text{係数}}{\times (\% \times ) \times}$	<div>週休2日補正係数 ○ 地域補正係数</div> <table><tr><th>施工地域・工事場所区分</th><th>補 正 係 数</th></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>	施工地域・工事場所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島	
	施工地域・工事場所区分	補 正 係 数											
一般交通影響あり①													
一般交通影響あり②	○												
市街地													
山間僻地及び離島													
	対象額	$\begin{aligned} &= \text{直接工事費} - (\text{管材費} \div 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) \div 2) \\ &\quad + \text{無償貸付機械等評価額} + \text{事業損失防止施設費} + \text{処分費} (\text{準備費}) - \text{処分費控除額} \\ &\quad + \text{加算額} - \text{減算額} \\ &= \frac{\text{直接工事費} - (\text{管材費} \div 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) \div 2)}{\div} + \frac{\text{無償貸付機械等評価額} + \text{事業損失防止施設費} + \text{処分費} (\text{準備費}) - \text{処分費控除額}}{\div} + \frac{\text{加算額} - \text{減算額}}{\div} \\ &\quad \text{処分費控除額} = \frac{\text{処分費等} (\text{直工} + \text{準備}) \div \text{対象額} = \text{構成比} < > 3\%}{\div} = \% < > 3\% \end{aligned}$											
現場環境改善費 (率計算額)	率計算額	$= \frac{\text{対象額} \times (\text{標準率} + \text{補正率}) \times \text{係数}}{\times (\% + \% ) \times}$	<div>現場環境改善費補正率 %</div>										
	対象額	$\begin{aligned} &= \text{直接工事費} - (\text{管材費} \div 2) - \text{処分費等} (\text{直工}) + \text{支給品費} \\ &\quad - (\text{管材費} (\text{支給品費}) \div 2) + \text{無償貸付機械等評価} + \text{加算額} - \text{減算額} \\ &= \frac{\text{直接工事費} - (\text{管材費} \div 2) - \text{処分費等} (\text{直工})}{\div} + \frac{\text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) \div 2)}{\div} + \frac{\text{無償貸付機械等評価} + \text{加算額} - \text{減算額}}{\div} \end{aligned}$											
現場管理費 (率計算額)	率計算額	$= \frac{\text{対象純工事費} \times (\text{標準率} \times \text{地域補正} + \text{冬期補正率}) \times \text{係数}}{\times (\% \times + \% ) \times}$	<div>週休2日補正係数 ○ 地域補正係数</div> <table><tr><th>施工地域・工事箇所区分</th><th>補 正 係 数</th></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>	施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島	
	施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数											
一般交通影響あり①													
一般交通影響あり②	○												
市街地													
山間僻地及び離島													
	対象純工事費	$\begin{aligned} &= \text{純工事費} - (\text{管材費} \div 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) \div 2) \\ &\quad + \text{無償貸付機械等評価額} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額} \\ &= \frac{\text{純工事費} - (\text{管材費} \div 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) \div 2)}{\div} + \frac{\text{無償貸付機械等評価額} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額}}{\div} \end{aligned}$	<div>冬期補正率 %</div>										
一般管理費 (率計算額) 契約保証費	率計算額	$= \frac{\text{対象工事原価} \times (\text{標準率} \times \text{前払補正率}) \times \text{係数} - \text{端数調整額}}{\times (\% \times ) \times -}$	<div>前払補正率</div> <table><tr><th>前払金支出割合区分</th><th>0%から5%以下</th><th>5%超15%以下</th><th>15%超25%以下</th><th>25%超35%以下</th></tr><tr><th>補正係数</th><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>※35%超40%以下 (補正なし)の場合 ○</div>	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下	補正係数				
	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下								
補正係数													
	契約保証費	$= \frac{\text{対象工事原価} \times \text{契約保証補正}}{\times \%}$	<div>契約保証補正率 %</div> <table><tr><th>保証の方法</th><th>補正值(%)</th></tr><tr><td>金銭的保証</td><td>○</td></tr><tr><td>役務的保証</td><td></td></tr></table>	保証の方法	補正值(%)	金銭的保証	○	役務的保証					
保証の方法	補正值(%)												
金銭的保証	○												
役務的保証													
	対象工事原価	$= \text{工事原価} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額}$											

(050140-0)

## 直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
100A中圧ガス本管工事								Y10001//1
	材料費		【本設】PLP100A L=233.9m	式	1			第1号明細表, AZ0002//1
	布設費		【本設】PLP100A L=233.9m	式	1			第2号明細表, AZ0004//1
	土木費		【本設】PLP100A L=233.9m	式	1			第3号明細表, AZ0003//1
舗装本復旧工事								Y10101//1
	土木費		打換工	式	1			第4号明細表, AZ0103//1
ガス直接仮設費				式	1			Y1000//1
	ガス直接仮設費			式	1			第5号明細表, A1100//1
	ガス交通誘導員			式	1			第6号明細表, A1200//1
直接工事費計								

(050140-0)

材料費 1式当り明細表							種別： 【本設】 PLP100A L=233.9m
第1号明細表の1							形状：
AZ0002-0000-01							備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
共通円型ボックスセット(ガス) 除雪対応型	LJTVJ5TD-81H17K同等品 GV他	組	2			G110030 見積	
FRP筒	(単品) B-800	本	1			G120005 見積	
溶接異径チース	150A*100A	個	1			GA30151 刊行物	
溶接ロングエルボ : 90°	100A	個	4			GAB0100 刊行物	
溶接ロングエルボ : 45°	100A	個	9			GAC0100 刊行物	
溶接キャップ	100A	個	1			GAG0100 見積	
ポリエチレン被覆鋼管 内面PR-200 PE2S	100A	m.	230.5			GB00100 見積	
ポリエチレン被覆鋼管 内面PR-130 PE2S	150A	m.	1			GB00150 見積	
直接埋設型ホールハーフ 溶接型(導通型)	100A	個	1			GM10100 見積	
溶接ロングエルボ : 180°	100A	個	1			GAM0100 刊行物	
ターミナル	NT- I	本	1			T042000/1 見積	
保護管端部閉塞材(内管:PLP 外管:SGP)	φ 100A×200A	個	2			D220100 見積	

(050140-0)

第1号明細表の2

AZ0002-0000-01

材料費

1式当り明細表

種別：

【本設】

PLP100A

L=233.9m

形状：

備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
熱収縮チューブ	直管	150A		組	2						TZ03021/50 見積	
熱収縮チューブ	チーズ：1段落	150*100A		枚	1						TZ13181/50 見積	
熱収縮チューブ	直管	100A		組	36						TZ03021 見積	
熱収縮チューブ	曲管：90°	100A	中-3 袖-2	組	4						TZ03031 見積	
熱収縮チューブ	曲管：45°	100A	中-1 袖-2	組	9						TZ03041 見積	
熱収縮チューブ	曲管：180°	100A	中-6 袖-2	組	1						TZ03011 見積	
ポリエチレン保護シート		150A		枚	3						DZ2140 見積	
ポリエチレン保護シート		100A		枚	50						DZ2130 見積	
合	計			式	1							
単	位	当	り		1							



(050140-0)

第2号明細表の1 AZ0004-0000-01							種別：【本設】PLP100A L=233.9m 形状： 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
小口径鋼管据付工		φ 150mm	m	1.3			第1号表, SS0210//1 水道事業実務必携	
小口径鋼管据付工		φ 100mm	m	233.6			第2号表, SS0210//2 水道事業実務必携	
鋼管電気溶接工		φ 100mm B種 直流溶接機	箇所	68			第3号表, SS0250//1 水道事業実務必携	
鋼管電気溶接工		φ 150mm B種 直流溶接機	箇所	4			第4号表, SS0250//2 水道事業実務必携	
鋼管切断工		切断＋開先加工 φ 100mm B種	口	16			第5号表, SS0440//1 水道事業実務必携	
鋼管切断工		開先加工 φ 100mm B種	口	52			第6号表, SS0440//3 水道事業実務必携	
鋼管切断工		切断＋開先加工 φ 150mm B種	口	2			第7号表, SS0440//2 水道事業実務必携	
鋼管切断工		開先加工 φ 150mm B種	口	4			第8号表, SS0440//4 水道事業実務必携	
バルブ設置工(人力)		φ 100mm	基	1			第9号表, SX0605//1 独自代価	
共通円形BOX設置工(ｼﾞﾝ式)			基	2			第10号表, SX0615//1 独自代価	
埋設表示シート布設 (ｶﾞｽ管)		(リサイクル品)	m	235.2			第11号表, SX0618//1 複合代価(水道事業実務必携)	
ロケティングワイヤ(鋼管)			m	235.2			第12号表, SX0622//1 独自代価	

(050140-0)

第2号明細表の2 AZ0004-0000-01		布設費 1式当り明細表					種別： 【本設】PLP100A L=233.9m 形状： 備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管明示テープ工(ガス・鋼管用)		φ100×4m ガス中圧 胴巻3箇所 天端明示無し		m	233.9			第13号表, SY1301//4 複合代価(水道事業実務必携)
管明示テープ工(ガス・鋼管用)		φ150×5m ガス中圧 胴巻4箇所 天端明示無し		m	1.3			第14号表, SY1301//3 複合代価(水道事業実務必携)
保護管設置工		φ200 黒鋼管 ねじ無 (保護管)		m	2.6			第15号表, SX0303//1 独自代価
保護管設置工		φ150 HI-VP (保護管)		m	2.5			第16号表, SX0303//2 独自代価
塗覆装工(熱収縮チューブ)		一般部 φ150mm		箇所	3			第17号表, SX0302//1 独自代価
塗覆装工(熱収縮チューブ)		一般部 φ100mm		箇所	50			第18号表, SX0302//2 独自代価
塗覆装工(テープ)		一般部 100mm		m	1.8			第19号表, SX0301//1 独自代価
鋼管切断工(パイプカッター)		φ150mm		口	3			第20号表, SX0500//1 独自代価
鋼管撤去工 (人力)		φ150mm		m	1.3			第21号表, SS0241//1 水道事業実務必携
被覆鋼管処理費		処分先B		t	0.03			第22号表, SX0202//1 独自代価
遮断パイプ工事 (鋼管中圧用)		φ150以上		箇所	2			第23号表, SX2005//1 独自代価
ターミナル取付工		電気溶接工/ φ50mm歩掛を準用		箇所	1			第24号表, SX0614//1 独自代価

(050140-0)

第2号明細表の3  
AZ0004-0000-01

布設費 1式当り明細表

種別：【本設】PLP100A L=233.9m  
形状：  
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(050140-0)

第3号明細表の1 AZ0003-0000-01		土木費 1式当り明細表					種別： 【本設】PLP100A L=233.9m 形状： 備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
人力積込		土砂		m3	3			第25号表, SP12080//1 県積算基準
床掘り 土砂		現場制約あり		m3	3			第26号表, SP12110//1 県積算基準
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚:15cm以下		m	500			第27号表, SP1D210//1 県積算基準
バックホウ掘削積込		BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次		m3	280			第28号表, SS1000//1 水道事業実務必携
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次		m2	185			第29号表, SS1040//1 水道事業実務必携
路床工(洗砂)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	100			第30号表, SX1300//3 複合代価(水道事業実務必携)
路床工(改良土40(改良土D))		山積0.28m3 D I D区域内 0.5km 4t積 1層max仕上厚20cm		m3	130			第31号表, SX1300//1 複合代価(水道事業実務必携)
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=6.5km D I D区域内 廃材プラント (K)		m3	9			第32号表, SXG0020//6 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=4.5km 改良分 D I D区域内		m3	130			第33号表, SXG0030//7 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=4.5km 発生土処分先(D) D I D区域内		m3	150			第34号表, SXG0030//8 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
発生土処理		人力 2t積 L=4.5km 発生土処分先(D) D I D区域内		m3	3			第35号表, SXG0030//9 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
上層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) 粒調砕石 M-40		m2	176			第36号表, SY1050//1 水道事業実務必携

(050140-0)

第3号明細表の2 AZ0003-0000-01		土木費 1式当り明細表					種別：【本設】PLP100A L=233.9m 形状： 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
下層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) ARC 40 (RC混合)		m2	176						第37号表, SY1050//2 水道事業実務必携	
上層路盤工		仕上り厚 24cm 2層(幅1.8m未満) ARC 40 (RC混合)		m2	9						第38号表, SY1050//5 水道事業実務必携	
表層工(人力施工)		粗粒度7スロ (20) 瀝青材散布なし 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無		m2・1層	185						第39号表, SY1070//1 水道事業実務必携	
合	計			式	1							
単	位	当	り		1							

(050140-0)

第4号明細表 AZ0103-0000-01							種別： 打換工 形状： 備考：
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
不陸整正		9mm以上13mm未満 粒度調整碎石 M-40	m2	1,300			第40号表, SPZB010//2 県積算基準
表層(車道・路肩部) プライムコート PK-3		3.0m超 50mm 密粒度アスコン(新20FH)	m2	1,300			第41号表, SPZB130//2 県積算基準
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次	m2	1,300			第29号表, SS1040//1 水道事業実務必携
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=6.5km D I D区域内 廃材プラント (K)	m3	65			第32号表, SXG0020//6 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚:15cm以下	m	160			第27号表, SP1D210//1 県積算基準
区画線ペイント式設置工(塗料白色)		溶剤型 実線 15cm 加熱式ペイント 通期 未供用無 制約無 夜間無 豪雪有	m	350			第42号表, SYS0041//3 県積算基準
区画線溶融式設置(ゼブラ 幅30cm)		塗料白色 排水性舗装無 未供用無 通期 制約無 厚1.5mm 夜間無 豪雪有	m	4			第43号表, SYS0031//6 県積算基準
区画線溶融式設置(矢印・記号・文字 幅15cm)		塗料白色 排水性舗装無 未供用無 通期 制約無 厚1.5mm 夜間無 豪雪有	m	19			第44号表, SYS0031//7 県積算基準
合 計			式	1			
単 位 当 り				1			

(050140-0)

第5号明細表の1 A1100-0000-01							種別： 形状： 備考：
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水替工		50m/m 水中ポンプ	日	1			第45号表, SX0900//1 県積算基準
ポンプ 据付撤去		50m/m	箇所	1			第46号表, SX0901//1 県積算基準
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)		掘削深3.0m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	3			第47号表, SY0020//1 水道事業実務必携
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)		掘削深2.5m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	6			第48号表, SY0020//2 水道事業実務必携
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)		掘削深2.0m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	32			第49号表, SY0020//3 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)		掘削深3.5m以下(2段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压ホース1.1m超～1.5m以下	m	9			第50号表, SY0060//1 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)		掘削深2.0m以下(1段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压ホース1.1m超～1.5m以下	m	30			第51号表, SY0060//2 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)		掘削深2.0m以下(1段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压ホース0.9m超～1.1m以下	m	2			第52号表, SY0060//3 水道事業実務必携
鋼矢板・軽量鋼矢板賃料		軽量鋼矢板 使用回数1回 重量3.1t 補助工法無	式	1			第53号表, SX0800//5 供用日数7日 実務必携・県積算基準
鋼矢板・軽量鋼矢板賃料		軽量鋼矢板 使用回数3回 重量0.4t 補助工法無	式	1			第54号表, SX0800//6 供用日数7日 実務必携・県積算基準
鋼矢板・軽量鋼矢板賃料		軽量鋼矢板 使用回数16回 重量0.4t 補助工法無	式	1			第55号表, SX0800//7 供用日数24日 実務必携・県積算基準
合 計			式	1			

(050140-0)

第5号明細表の2  
A1100-0000-01

ガス直接仮設費 1式当り明細表

種別：  
形状：  
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
単	位	当	り		1							



(050140-0)

第6号明細表  
A1200-0000-01

ガス交通誘導員 1式当り明細表

種別：  
形状：  
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 B	実働9時間(交替要員有り)	人	68			R4400/2 県単価(RR0804)
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(050140-0)

第7号明細表 A3000-0000-01		ガス運搬費 1式当り明細表					種別： 形状： 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
仮設材積込・取卸し費		基地積込→現場→基地取卸		t	3.9						第79号表, SY9800//1 水道事業実務必携	
仮設材運搬		割増なし 12m以内 運搬距離10kmまで		t	7.8						第80号表, SY9700//1 水道事業実務必携	
合		計		式	1							
単		位			1							

(050140-0)

第8号明細表  
A5000-0000-01

ガス検査費 1式当り明細表

種別 :  
形状 :  
備考 :

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
管内清掃工		(ヒック清掃)	100A	式	1						第81号表, SX0902//2 独自代価	
デテクター検査費				日	17						第82号表, SX0903//1 独自代価	
耐圧気密検査費		中圧 容積2m3以下 DID区間:有り		式	1						第83号表, SX0904//2 独自代価	
ガスパージ費(中圧)		既設管ガス抜き含む		式	1						第84号表, SX0905//1 独自代価	
ガスX線検査工		150A		箇所	4						第85号表, SY0300//1 見積、4枚	
ガスX線検査工		100A		箇所	4						第86号表, SY0300//2 見積、4枚	
合	計			式	1							
単	位	当	り		1							